

11月14日 No.1323

-----2016年(平成28年)-----

週刊 月曜発行

発行人 河村 勝志

平成元年9月22日 第3種郵便物承認

購読料 年 間 22,900円+税
(定価) 1部本体 495円+税



堀切勇真社長

川崎市を中心に収集
運搬業や食品リサイク
ル、アスベスト関連事
業など幅広く手掛ける
三協興産(川崎市、☎

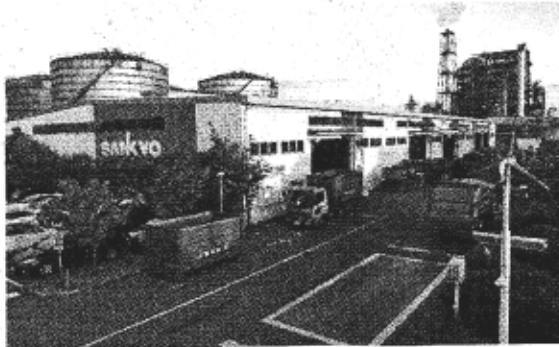
三協興産と資本業務提携

アドバンテイク・レヒューズ

両社の特長生かし、相乗効果を

044・355・8883)は、10月19日に行われた取締役会ならびに臨時株主総会において、ATホールディングス(前橋市)に全株を譲渡することで合意した。三協興産の代表取締役社長には、アドバンテイク・レヒューズ(前橋市、☎027・268・0055)

の堀切勇真社長が就任し、同じく取締役会長に三協興産の元社長の村上梅男氏が就任した。ATホールディングスは、群馬県を中心に収集運搬などで実績を上げているアドバンテイク・レヒューズと同一資本の企業。両社は戦略的な資本業務提携を行うことで、それ



三協興産・本社工場

ぞれの長所を生かしながら新たな展開を進めていく。

三協興産は36年にわ

たり、廃棄物収集運搬業、食品リサイクル、プラントメンテナンス、アスベスト除去工事ならびに無害化処理、東北における除染事業など幅広く、環境事業を手掛けている。コンプライアンス重視の自社処理が特徴であり、また各種特殊資格を必要とするさまざまな技術を有している。

一方で、アドバンテイク・レヒューズは32年にわたり、群馬県を中心に関東一円で産業廃棄物収集運搬業を主軸にコンサルティングを含めた環境ソリューション事業を進めている。多くの処分業者との幅広いネットワークを有し、収集運搬業としては全国有数の規模を誇る。また人材を大切にした経営手法が全国的にも注目されている。

両社の顧客が重なる場合もあり、それぞれの顧客に対して、まずは両社の特長を生かしたサービスの提案などを進めていく。堀切社長は「一人一人に人格があるように法人にも『格』がある。創業者の意志や会社の理念をしっかりと軸に据え、まずは社員の皆さんと直接顔を合わせ、確固とした信頼関係をつくりたい。また、サービスについても、これまで両社が培ってきた技術やノウハウがある。これらを生かして、最大限の相乗効果を多くの顧客に提供したい」と話している。